

様式

小川高校定時制課程の活性化・特色化方針
(平成29年度～)

1 学校基本情報

課程	定時制	学科	普通科	生徒数	(男)23 (女)14	計 37					
ホームページ	http://www.ogawa-h.spec.ed.jp/										
アクセス	JR八高線・東武東上線 小川町駅下車 徒歩5分										
教育課程等の特徴	<ol style="list-style-type: none"> 1 働きながら学ぶことのできる、普通科・男女共学の夜間定時制高校です。 2 生徒の学ぶ意欲を大切にして、基礎基本に基づいたわかりやすい授業を行います。 3 各学校行事や体験活動を通して、仲間とともに充実した学校生活を送ります。 										
活躍が顕著な部活動	バドミントン同好会(週3日程度活動)										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・全日制と同日開催を実施する葦火祭(文化祭) ・親子で参加する食事会やボウリング大会 ・春季と秋季に実施する校外学習 ・学年の枠を超えて(色別団対抗戦)実施する体育祭(10月) 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・3者面談を年2回実施 ・文化祭などの行事に保護者の参加 ・通学路等の清掃活動 										
進路	状況	四大	0人	短大	1人	専門	2人	就職	8人	その他	0人
	傾向	<p>在学中の職場をそのまま継続する生徒、新たな職場を開拓する生徒、大学・短大・専門学校等の上級学校へ進学する生徒、進路先は様々です。本校で学び培った強い精神力と学習の成果を活かし、それぞれの分野へはばたきます。</p>									

(生徒数：H29.5.1現在、進路はH29.3卒業生の実績値)

本校の魅力！

基礎学力を向上させ、豊かな心と自主的精神を育み、生きる力を伸ばす学校



「化学基礎」実験の様子



修学旅行での思い出

在校生からのメッセージ

私は、小・中学校へ行っていなくて人との関わりが少し怖くて…。でも、入ってすぐにいろいろな行事があって、それから先輩達と話すようになり、今は家より学校が好きです。勉強だって、一から考えてくれて、自分次第で出来るところが増えます。

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

学校のルールをしっかり守ることができる生徒

目標に向かって、努力のできる生徒

<入学者選抜のポイント>(平成30年度入学者選抜基準より)

- ・学力検査と調査書の記録に大きな差を設けずに選抜することとします。
- ・入学選抜において面接を実施し、受検生の意欲・態度を積極的に評価します。
- ・学習の記録の得点については、学年比率 1 : 1 : 1で評価します。

県立小川高校定時制課程 ~ 生徒の成長物語 ~

重点目標

- 1 分かる授業に向けた授業改善と個に応じた学習指導により、基礎学力の向上を図る。
- 2 基本的生活習慣の確立と個に応じた生徒指導・進路指導により、自立した自己の実現を図る。
- 3 開かれた学校として地域と連携し、学校行事と環境・体験学習の充実により、豊かな心を育む。

行事

春の遠足では、クラスの仲間との交流を深めます。

体育祭では、縦割りチームを編成し、一致団結したチームワークを披露します。保護者の方も競技に参加しています。



部活動

週3日、バドミントン同好会が活動しています。



4年生

卒業後の目標実現に向けて、積極的に活動します。
後輩の指導を含め、最上級生として学校に歴史を刻みます。

3年生

生徒会活動・委員会活動など学校の要として活躍してもらいます。
卒業後の目標を具体化し、実現に向けて積極的に活動します。

本校の教職員

本校の教職員は、生徒一人一人に真剣に向き合い、きめ細かい指導を行っています。
「頑張る生徒をとことん面倒見る。」を合言葉に、日々の教育活動に取り組んでいます。

体験学習

地域等と連携し、様々な体験学習をします。



粉ふりの様子

とうもろこしの定植

親子食事会

1年生

基本的な生活習慣の確立と、学校生活の定着を図ります。
4年後の自立を目指し、学習支援と就労支援を始めます。

2年生

中間学年として、生徒会活動・委員会活動など積極的に参加します。
学業と就労の両立を図り、学校での中心として活躍してもらいます。

4年後の目標

学習面 基礎学力の向上と、欠点保有科目の減少
進路面 生徒の自立実現
生活面 規律ある生活習慣の確立